

通信の発行にあたり

平成30年度も皆様のお陰で無事に終わろうとしております。この平成の年号もいよいよ4月で幕を閉じ、新しい年号に変わる新年度がもうすぐです。明治・大正・昭和・平成の約150年の時代の変化に驚かされます。時代の流れの中で、伊勢崎市では、小・中学校の医療費の無償化や、高校の授業料の無料化が実施されたり、保育園などの第三子からの無料化などもありました。小・中学校の給食費無料化の話も囁かれるようになりました。

そして、来年度は10月より3歳以上児の幼児教育・保育の無償化が閣議決定されました。ファミリー・サポート・センター事業もこの対象となります。詳細はまだ決まりませんが、今後もお知らせしていきたいと思っております。

援助活動の利用が増加することも予想され、益々、事業の重要性と、安心安全に活動できる環境や研修の強化、そして、援助会員の増員が望まれます。

ボランティアに関心のある団体等への働きかけを継続し、この事業への主旨をご理解いただき、援助して下さる協力者の増員にも努めていきたいと存じます。

今後も、地域の子育て支援の重要な拠点として、積極的かつ適正な運営を行って参ります。 よろしくお願いたします。

社会福祉法人 淳尚会 理事長
あかいしこども園 園長

松本 亨江



あかいしこども園の事務室にあります♪

子育てって
たいへん!

でも
楽しい♪

子育てを地域で応援!

市民が会員になって、子育てを助け合う、素晴らしいシステムです。子育てのお手伝いをしてもらった**利用会員**さんは、ありがとうで笑顔♪お手伝いした**援助会員**さんは、感謝され笑顔♪

こんな時代だからこそ、何か困っている人の役に立ちたい!何か出来る事はないだろうか?とと思っている方。是非!

※お子さんをもつママも、困った時には援助を受け、自分が可能な時には援助をし社会参加の出来る**どっちも会員**として活躍できます。ちょぴりお小遣いもできて、やりがいもありますよ!

◎ 会員になるには ◎

利用会員は市内在住・在勤・在学の子育て中の人。**援助会員**は市内在住で20歳以上の子ども好きな人。特別な資格は必要なく、センターで行う育児に関する講習を受けていただきます。子育てしながら援助活動してる方もいらっしゃいます。

※保護者の顔写真(3×2.5cm)2枚とご印鑑を用意し、電話連絡の上、センターまでお越しください。



利用料金 (1時間あたり)

平日 7:00～19:00	700円
平日上記以外の時間	900円
土日祝祭日(全ての時間)	900円

※兄弟2人目は半額です。

※左記利用料金がそのまま援助会員の報酬となります。

※ひとり親家庭は県より1時間300円の補助が出る場合があります。入会時に申請してください。

研修会の様子♪

子育て・孫育て お役立ち講座 (全24時間)

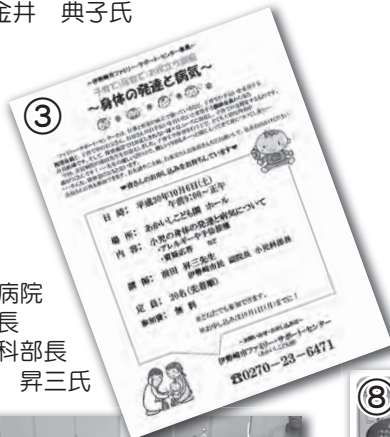


①こども保育課 子育てコンシェルジュ
金井 典子氏

- サポートさんは、安全・事故（AED含）救命救急講習は必須です。
- 毎年開催しますので無理なく前テーマを受講してください。
- 2019年度も開催します。テーマに関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

テーマ

- ① 保育の心
- ② 心の発達とその問題
 - ・心の発達と保育者の関わり（県幼児教育センター保育アドバイザー 岸 織江氏）
 - ・障がいのある子の預かりについて（県立伊勢崎特別支援学校 専門アドバイザー 神立 佳代子氏）
- ③ 身体の発達と病気
- ④ 小児看護の基礎知識（県民健康科学大学 教授 横山 京子氏）
- ⑤ 安全・事故
- ⑥ 子どもの世話
- ⑦ 子どもの遊び
- ⑧ 子どもの栄養と食生活
- ⑨ 保育サービスを提供するために



③市民病院
副院長
小児科部長
前田 昇三氏



⑥健康管理センター
保健師
小島 君江氏



⑦かばんねこ店主 おもちゃコーディネーター
高橋 美樹氏



⑤伊勢崎消防署



⑧こども保育課 管理栄養士 小林 順子氏



⑨子育て支援課 係長 本間 千嗣氏

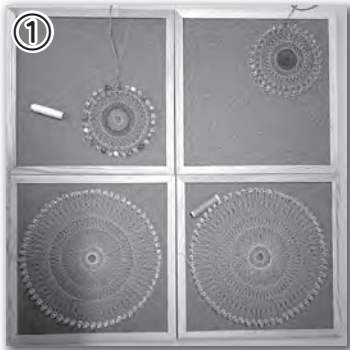
※②③の写真は次号にて

研修会「子どもの世話」より ～子育ての昔と今～

	昔	今
抱っこ	抱き癖がつくので×	大事なスキンシップ・心の成長に必要なのでたくさん抱っこして
うつぶせ寝	頭の形が良くなる・寝つきが良くなる	乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防策のひとつとして「あおむけ寝」が推奨
おむつ外れ	早目に外した方がいい	脳と身体の発達が進むと、自然に外れるので様子を見ながら焦らず進める
母乳	数十年前はミルク利用が流行り	母子関係の充実や母親の健康増進に役立つことが分かってきた
断乳・卒乳	母子健康手帳に「1歳までに断乳の完了」と記載があった	自然とおっぱいから離れるまで授乳して問題ない・卒乳と表現

ふあみさぼ サロン♪

年に数回、講師を招いてサロン（交流の場）を開催しています。色々な体験を通して、楽しみリフレッシュしていただき、また日々の援助活動や子育てや生活へのパワーをつけ頑張ってもらえたら！参加者同士の交流が深まり、ご縁が繋がれば幸いです♪



①「月あかり」田沼 やよい先生



②③「好幸楽書」癒しの筆文字心書家
首藤 静子先生



④「にじ工房」新井 理恵先生

※⑤の写真は次号にて

サロンのテーマ

- ① 糸掛け曼荼羅
 - ② 筆文字俵座Ⅰ
 - ③ 筆文字俵座Ⅱ
 - ④ 羊毛フェルトボールで色と光のサンキャッチャー
 - ⑤ 足育講座（理学療法士 今井先生 / 足育アドバイザー® 山中先生）
- 参加費：500円～2,000円（サポート会員は500円割引）



※2019年度も魅力的な体験講座を企画していますので、是非ご参加ください。

～援助会員の皆様へ～

活動中、お子さんと関わる中で、ヒヤリとしたりハッとした経験はありませんか？

「繋いでいた手を急にふりほどき走り出してしまった」「散歩中、小石を拾って口に手を入れようとしていた」等、ヒヤリハット体験を教えてください。活動報告書の提出の際に一緒にお願いします。今後も安全に援助活動を行うため、集まったヒヤリ・ハットはセンターでまとめ、皆さんと共有していきたいと思っております。

研修会【子どもの遊び】より

講師ご自身の子育てを通して、おもちゃの大切さを知り、それを多くの方に伝えたくて、おもちゃ屋さんを始め、お子さんの育ちに応じて、おもちゃをお勧めしている。

おもちゃにも主食とおやつがあり、例えば、流行りの戦隊ものや変身グッズなど嬉しい！と飛びつく嗜好品の、おやつ的なおもちゃ。これは世の中にたくさん流通していて、手に取る機会も多い。

でも、赤ちゃんには主食となるような、子どもの発達に必要なもの、子どもを育ててくれるようなおもちゃとの出逢いを多くして欲しい。そして、関わる大人はその時の子どもを良く見て、今出来る事を探し、その子に丁度いいおもちゃを用意してあげる事が大切。子どもは出来る事には強い集中力を発揮する。面白いからどんどん出ていく。そのうちに、ふっと新しい事が出来て「できた！」の嬉しさ。それをタイミング良く共感してあげると良い。

また、遊びの失敗は重大な失敗でなく、何度も繰り返して出来るまでやり直す事が出来る。失敗しても、ちゃんと自分は最後まで出来る。「自分を信じる力」や「自信に基づいた楽観」が身につく。そして、学校での価値を受ける前に、誰かに認めてもらった経験は子どもの育ちに大きな力となる。大人は忙しく、いつも子どもに付き合ってもらえない。おもちゃは、ずっといつまでも付き合ってくれて、子ども達が自分で育つのを助けてくれる力があるものなので、子どもを良く見て、ぴったりを選んであげて欲しい。

積木の実践例・トランスパレっと製作・アナログゲーム実践・楽しくするための時間でした。

	昔	今
離乳食開始前の準備	3,4ヶ月頃から、離乳食の準備として果汁などをスプーンで飲ませることが勧められていた	果汁の過剰摂取による低栄養や発達障害との関係が報告されているので、離乳食開始前に果汁を与える必要はない。スプーンの使用は、摂取機能の発達に合わせて離乳食開始以降で良い
箸やスプーンの共有	大人が噛み砕いた食べ物を離乳食として与えていた。大人が使っている箸やスプーンで食べさせることも普通だった	虫歯は大人から感染することが分かってきたため箸やスプーンは共有しない。周囲の大人は自身の口中を清潔な状態に保つ
日光浴・外気浴	日光浴をしないと、くる病（ビタミンD欠乏症）になる	オゾン層の破壊で紫外線が増加したため、母子手帳から「日光浴」の記載が消えた。外気や温度差に慣らす事を「外気浴」といい紫外線が強い10～14時の時間帯を避け、直射日光が当たらないように注意する
チャイルドシート	チャイルドシートが無かったか、あっても非常に珍しいものだった	2000年の道路交通法の改正で6歳未満の使用が義務付けられた

群馬県

「ひとり親家庭支援事業補助金」について

ひとり親家庭（母子家庭・父子家庭・又は父母の居ない児童を養育する家庭）がファミリー・サポート・センターを利用する時、1時間当たりの利用料金のうち300円が県より補助される場合があります。

ひと月30時間以上の上限があり、それを超える分は通常料金となります。

兄弟2人目からは、補助金も半額の150円となります。

※児童扶養手当証書の提示などの条件があります。

※証書は更新ごとの提示が必須です。

お願い！

- ・利用料金は、原則当日払いです。
- ・登録内容の変更（住所・電話番号・勤務先・保育施設・学校など）は速やかにご連絡ください。郵便物の戻りが多く大変困っています。
- ・センターへ連絡のない活動には補償保険が適用されない事があります。利用会員は活動日が決まったら必ず連絡してください。（変更が無い場合も毎月、連絡必須です）
- ・援助会員は、報告書を翌日5日までに提出してください。ヒヤリハット報告も同時をお願いします。援助会員は安心安全な活動のためにお知らせする各種研修会に都合をつけてご参加ください。
- ・車による送迎サポートには、ガソリン代の実費が必要となります。20円/kmです。

簡単 手作りおやつ

「マカロニあべかわ」

〈材料〉

- ・マカロニ 100g
- ・きな粉 適量
- ・砂糖 適量

〈作り方〉

- ①マカロニは袋の表示より柔らかめに茹で、ざるにあけて湯をよく切る。
- ②ボウルにきな粉と砂糖を合わせ①を加えて和える。

「お麩かりんとう」

〈材料〉

- ・お麩 30g
- ・黒砂糖 40g
- ・バター 35g
- ・しょう油 大さじ2
- ・水 40ml



〈作り方〉

- ①黒砂糖・バター・しょう油・水を鍋に入れ、煮詰めてタレを作っておく。
- ②①のタレをお麩にからませたらオーブンシートを敷いた天板に並べて、180～190℃に予熱したオーブンで7～8分程焼いてカリッとしたら出来上がり♪

※材料はどちらも幼児5人前です

編集後記

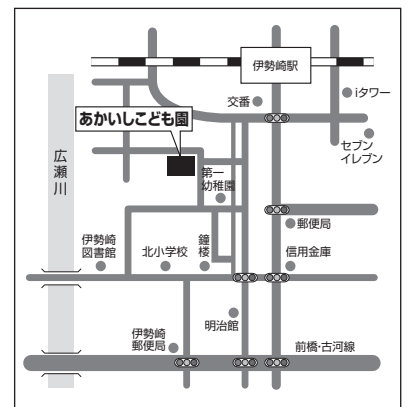
アドバイザー 上岡 由香

1年があっという間ですね。研修などを通して、ファミサポの援助活動の意義や大切さを改めて強く感じた1年でした。

子どもは国の宝。核家族で孤立化が進む中、親でない誰かに聞いて、親切にもらった、助けて貰ったという子ども時代の記憶は、心の奥に残り、何かの時に、乗り越える大きな力になったり、助けてあげる側になれたり繋がりが増えていくのかな…素晴らしい活動なんだな！と感じています。

私事では、ふたり目の孫の誕生で、お正月から暫くは娘と孫ふたりの、とても賑やかな生活でした。ファミサポのある、あかいしこども園の一時保育を利用させていただきながら何とか乗り切りました！上の孫本人は毎日とてもたのしく登園し、刺激を受け多くの成長がみられ感謝しています。今は戻り、若いファミリーの水入らず。群馬と違い一時保育の料金も高く、ファミサポに入会したり、支援センターを利用したり、向こうの両親に助けられたり…と何とか奮闘しているようです。色々な人に助けて貰いながら、子育て頑張れ！！

Facebookにも個人ページあり
<https://www.facebook.com/kosodateganba/>



伊勢崎市ファミリー・サポート・センター

〒372-0055 伊勢崎市曲輪町24-11（あかいしこども園）

電話・FAX 0270-23-6471

（月～金 午前9時～午後5時）

Webあかいしこども園 HP内に
 ふぁみさぽページがあります。

<http://akaishi-h.com/>